

伊藤先生の

街かど診療室

Q & A

眼科手術について

白内障手術、緑内障手術、網膜硝子体手術、眼瞼手術など、眼科領域には数多くの手術があります。盲腸、胃がん、骨折、痔などの疾患に対しても外科系の多数の手術があります。



伊藤 勇
保谷伊藤眼科院長
大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

医療業界には数多くの手術がありますが、眼科ゆえの大きな悩みが

あります。それは、眼科以外の疾患に対しては、情報が目から入ってくるため、例えば盲腸、胃がんなどは切ったお腹の傷跡を見たり、逆方向に曲がっていた腕が手術後まっすぐになっていたり、排便のたびに痛みとともに出血を見ていた痔が、手術後に出血を意識しなくなったりと、理解しやすい部分があります。

しかし、眼科でいえば、白内障手術後、希望通り遠くは見やすくなった

が、メガネをかけないという事は難しい場合があります。

文字が読めない、緑内障手術の目的である眼圧を下げることに十分な結果であるが、依然として視野が欠けている

ような結果であるが、依然として視野が欠けている

以下であった場合には、辛辣な評価を聞くことも多いです。視た感覚がダイレクトに評価につながるゆえに、手術翌日の視力の出方で不満を感じる人も多いため、これらは、説明を尽くしても理解してもら

た感覚が手術への期待

目が見えやすくなったが依然として

ている、眼瞼下垂を手術

からの改善を受け入れ

する医師は願っています。

☎ 042-439-8123
西東京市北町 1-6-1
レッツビルディング 3F
http://www.itoganka.com/
■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術
白内障手術、眼科一般診療
■時間：土曜午後、木・日曜、祝日は休診
※緊急手術は随時対応 ※月・水曜午後は予約優先

	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	○	○	○	○
14:00~17:00	○	○	○	○	○	○	○